

2024 年度

シラバス



教科	国語		科目	現代の国語					
開講S数	5	必要S数	2	必要R数	6	単位数	2	試験等	試験
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	必履修		採択教科書	新編 現代の国語(大修館)		
学習目標									
<p>話す・聞く・書く・読むの4領域にわたって、思考力・判断力・表現力等の力を総合的に高めることを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	ことばの使いわけと正しい書き方を学ぶ				ことばの使いわけと原稿用紙の使い方を学びます。				
2	文の構造を理解する				文の構造を学びます。				
3	説明する				様々なことについて説明します。				
4	意見をもつ				自分の意見を持ち、表現します。				
5	伝え合いのレッスン				場面に応じての表現を考えます。				
6	変わることを楽しもうを読む				文章を正しく読み取り、自分の意見を持ちます。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	実社会に必要な国語の知識や技能を身に着けるよう努力し、正しく読み書きし、活用することができる。			他者とのかかわりの中で、目的や場面に応じて、自分の思いや考えを、適切な言葉で表現し、深め広げることができる。			ことばが持つ価値への認識を深めようとし、読書に親しみ、言葉を効果的に使うことができる。	
	R	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付け、正しく読み書きし、活用することができる。			論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像する力を伸ばし、自分の思いや考えを深め広げることができる。			興味・関心があることについて積極的に調べ、深め、言葉を効果的に使うことができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	国語		科目	言語文化					
開講S数	5	必要S数	2	必要R数	6	単位数	2	試験等	試験
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	必履修		採択教科書	新編 言語文化(大修館)		
学習目標									
日本語の奥深さを知り、自分の経験や体験をもとに表現できるようになることを目標とします。									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	詩を読む				詩を読みます。				
2	ことばを集める				様々な言葉を集めます。				
3	古文を学ぶ①				古文を基礎から学びます。				
4	古文を学ぶ②								
5	漢文を学ぶ①				漢文を基礎から学びます。				
6	漢文を学ぶ②								
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に着け言葉の働きを理解し、語彙を豊かにし、漢字を使用できる。			自分の知識や体験の中から得た題材を表現し、効果的に伝えるよう工夫することができる。			ことばが持つ価値への認識を深めようとし、言葉を効果的に使うことができる。	
	R	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、文章を正しく読み書きし、漢字を使用し豊かに表現することができる。			論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像する力を伸ばし、自分の思いや考えを深め広げることができる。			様々なことに興味・関心を持ち、積極的に調べ、深め、言葉を効果的に使うことができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	国語		科目	国語表現					
開講S数	5	必要S数	4	必要R数	12	単位数	4	試験等	試験
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	自由選択		採択教科書	国語表現(大修館)		
学習目標									
実社会で必要となる様々な文章表現を知り、適切な根拠を用いて考えを表現することを学びます。									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	文章の基礎を学ぶ				文法の基礎知識を学びます。				
2									
3									
4									
5	接続詞を学ぼう				接続詞の使用について考えます。				
6	具体・抽象を意識して書く				言い換えについて学びます。				
7	相手に合わせて書くということ				相手によって文章が変化することを学びます。				
8	詩を作る				自己表現に詩を用います。				
9	正確に伝わるように説明する				相手に伝わりやすい説明とは何かを学びます。				
10	手紙を書く				身近な人に手紙で想いを伝えます。				
11	二次創作を楽しむ				御伽草子をもとに、創作します。				
12	キャッチコピーを作ろう				人を惹きつけるコピーの秘密を探ります。				
観点別評価									
	観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	言葉に相互理解を深める働きがあることを理解し、相手により言葉を使い分け、自分の思いや考えを豊か語彙を用いて表現することができる。		自分の主張を適切な根拠を用いて表現し、他者との交流を想定しながら情報を収集し、整理し、話し合いを行い、自分の考え思いを伝えることができる。			場面に応じた言葉遣いと表現方法を知り、他者との意見交流により思いや考えを上げたり深めたりすることができる。		
	R	話し言葉と書き言葉を整理し、豊かな語彙をもとに、様々な実用的な文章が作成できる。		自分の主張を適切な根拠を用いて表現し、他者との交流を想定しながら情報を収集し、整理し、表現を工夫し伝えることができる。			自分の意見を根拠を用いてわかりやすく伝えるための情報収集を行い、構成や展開に工夫ができる。		
※S:スクリーング R:レポート									

教科	国語		科目	論理国語					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	12	単位数	4	試験等	試験
開講期	春/秋		必履修	自由選択		採択教科書	論理国語(大修館)		
学習目標									
<p>多面的・多角的な視点から自分の考えを見直し、根拠を明確にして主張が伝わる力を高めることを目標にします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	数え方で磨く日本語①				日本語の独特なものの数え方を読み解きます。				
2	数え方で磨く日本語②								
3	経験の教えについて①				村上春樹の不思議な世界観に触れます。				
4	経験の教えについて②								
5	「ふしぎ」ということ①				今まで当たり前だと思っていたことが不思議なことに変化することに面白さを感じ、新たな視点を発見します。				
6	「ふしぎ」ということ②								
7	「ふしぎ」ということ③								
8	「ふしぎ」ということ④								
9	ミロのヴィーナス①				芸術の見方について考えます。				
10	ミロのヴィーナス②								
11	ミロのヴィーナス③								
12	ミロのヴィーナス④								
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方を知り、文章の構成や展開についての理解を深めることができる。			文章の構成や展開、表現の仕方について、的確な主張がなされ、正確に文章を書くことができる。			学習の基礎を学ぶために必要な語句を増やし、語感を磨き語彙を豊かにし、自分を表現できる。	
	R	文章の基礎的事項を学び、効果的な段落の構想や論の形式を理解できる。			多面的、視覚的な視点を持ち、自分の考えを見直し、根拠を吟味し、正確に伝えることができる。			言葉そのものに注目し、読書などの語彙活動を通して言葉を修得し、表現を拓けることができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	国語		科目	文学国語					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	12	単位数	4	試験等	試験
開講期	夏/冬		必履修	自由選択	採択教科書	文学国語(東書)			
学習目標									
深く共感し、また豊かに想像する力を伸ばし、創造的に考える力を養うことを目標とします。									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	夢十夜①				不思議な物語の世界を読み解きます。				
2	夢十夜②								
3	夢十夜③								
4	夢十夜④								
5	ころ①				人の心の奥底に潜む欲望と絶望を小説を通して体験し、人はどう生きるべきかについて、考えていきます。				
6	ころ②								
7	ころ③								
8	ころ④								
9	ころ⑤								
10	ころ⑥								
11	ころ⑦								
12	ころ⑧								
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現		主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	言葉には想像や心情を豊かにする働きがあることを理解し、情景や心情の機微を表す語句が使用できる。			読み手の関心が得られるように文章構成や展開を考え、独唱的な文章になるよう工夫でき、解釈の多様性について考察できる。		興味を持って作品を読み進め、新たな読書活動につなげることができる。		
	R	文章の中で心の機微を表す言葉に触れ、言葉に想像や心情を豊かに表す働きがあることを知り理解できる。			伝えたいことが伝わるためにどのように工夫すればよいのか試行錯誤でき、作品を自分なりの解釈することができる。		自ら興味を持った分野について調べ、まとめ、深めることで豊かな読書生活につなげることができる。		
※S:スクーリング R:レポート									

教科	地理歴史		科目	歴史総合					
開講S数	5	必要S数	2	必要R数	6	単位数	2	試験等	試験
開講期	夏/冬		必履修	必履修		採択教科書	新選歴史総合(東書)		
学習目標									
<p>様々な視点から世界の歴史について理解し、日本の歴史とのかかわりに注目しながら、広く物事を見る視点を身につけることを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	近代化と私たち①				18世紀における国際関係について学びます。				
2	近代化と私たち②				19世紀における国際関係について学びます。				
3	国際秩序の変化や大衆化と私たち①				第一次世界大戦と大衆社会について学びます。				
4	国際秩序の変化や大衆化と私たち②				経済危機と第二次世界大戦について学びます。				
5	グローバル化と私たち①				冷戦と世界経済について学びます。				
6	グローバル化と私たち②				世界秩序の変容について学びます。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	世界と日本の歴史について様々なツールを用いて正確な情報を収集し、基本的な概念や知識を身につけることができる。			世界と日本の歴史を踏まえ、現代の国家間の関係をまとめたり共有したりすることができる。			世界と日本の歴史について関心を抱き、自ら考えたり調べたりすることができる。	
	R	世界と日本の歴史について学習した内容をまとめることで、自分の学びに活用し、理解を深めることができる。			自分の考えを論理的に表現し、深めることができる。			積極的に、課題の解決策を考え、自分事として深めることができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	地理歴史		科目	地理総合					
開講S数	5	必要S数	2	必要R数	6	単位数	2	試験等	試験
開講期	春/秋		必履修	必履修		採択教科書	高等学校 新地理総合(帝国)		
学習目標									
<p>世界の人々の特色ある生活文化について学ぶことを通して、人々の生活文化と地理的環境の関係性について理解することを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	北米・中米・南米の地理を知ろう				北米・中米・南米の地理について学びます。				
2	ヨーロッパの地理を知ろう				ヨーロッパの地理について学びます。				
3	アジアの地理を知ろう				アジアの地理について学びます。				
4	中東の地理を知ろう				中東の地理について学びます。				
5	オセアニアとアフリカの地理を知ろう				オセアニアとアフリカの地理について学びます。				
6	あなたの世界観光案内				紹介することを通して、その国について学びます。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	各地域の人々の生活について様々なツールを用いて正確な情報を収集し、基本的な概念や知識を身につけることができる。			地域の特色と人々の生活の関係をまとめたり共有したりすることができる。			地域の特色と人々の生活について関心を抱き、自ら考えたりし調べたりすることができる。	
	R	地域の特色と人々の生活について学習した内容をまとめることで、自分の学びに活用し、理解を深めることができる。			自分の考えを論理的に表現し、深めることができる。			積極的に、課題の解決策を考え、自分事として深めることができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	公民		科目	公共					
開講S数	5	必要S数	2	必要R数	6	単位数	2	試験等	試験
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	必履修		採択教科書	公共(東書)		
学習目標									
<p>将来、社会で生活していく中で必要となる知識を身につけ、社会的自立に向けて準備することを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	ひとり立ちの準備をしよう				青年期の課題について学びます。				
2	意見表明の準備をしよう				様々な思想や価値観について学びます。				
3	政治参加の準備をしよう				政治や選挙、地方自治について学びます。				
4	働くための準備をしよう				労働者の権利や法律について学びます。				
5	生きていくための準備をしよう				社会保障に関する事柄について考えます。				
6	現代社会の課題について考えよう				興味のある現代社会の課題を探求します。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	現代社会の現状や課題について、様々なツールを用いて正確な情報を収集し、基本的な概念や知識を身につけることができる。			現代社会の現状や課題等に目を向け、課題についての解決策を考え、まとめたり共有したりすることができる。			現代社会の現状や課題等について関心を抱き、自ら考えたり調べたりすることができる。	
	R	現代社会の仕組みについて学習した内容をまとめることで、自分の学びに活用し、理解を深めることができる。			自分の考えを論理的に表現し、深めることができる。			積極的に、自立に向けて、現代社会の制度や課題について学習を深めることができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	公民		科目	倫理					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	6	単位数	2	試験等	課題
開講期	夏/冬		必履修	自由選択		採択教科書	高等学校 倫理(第一)		
学習目標									
<p>この科目では、社会の中でよりよく、自分らしく生きていけることを最終目標として、自己分析や議論を含めた他者との交流を行っていきます。その中で、自分を受け入れ、好きになること、自分の軸を構築していくことを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	自分クエストI				自分のキャラクタータイプについて考えます				
2	自分クエストII				自分クエストにおける敵について考えます				
3	自分クエストIII				自分クエストにおける敵について考えます				
4	自分クエストIV				自分クエストにおける重要アイテムについて考えます				
5	自分クエストV				自分クエストにおける重要アイテムについて考えます				
6	自分クエストVI				自分クエストの攻略方法について考えます				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	様々なツール(タブレット等)を用い、既存の知識も踏まえて自己理解を深め、他者に意見を伝えることができる。			自己分析を行ったうえで自身の考えをどのように他者と共有したら良いか考え、実施することができる。			哲学や心理学、倫理学における課題に目を向けるとともに、他者の意見を受容し考えを深め、学習活動に積極的に参加することができる。	
	R	自分自身の考え方や思考方法について客観的な視点から学び、自身の意見を論理的に伝えることができる。			自己分析を行ったうえで自分自身について具体的にまとめ、他者に説明することができる。			積極的に、自立に向けて、現代社会の制度や課題について学習を深めることができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	公民		科目	政治・経済					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	6	単位数	2	試験等	試験
開講期	春/秋		必履修	自由選択		採択教科書	高等学校 政治・経済(第一)		
学習目標									
<p>政治や経済に関する知識を身につける中で、社会の在り方について考え、多面的に物事を考えられるようになることを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	政治と国家				国家の成り立ちや政治の役割について学びます。				
2	法と権利				憲法や法律と権利の関係性について学びます。				
3	国際機構				国際機構の多様な役割について学びます。				
4	市場経済				市場経済の機能と限界について学びます。				
5	金融				金融のしくみとはたらきについて学びます。				
6	国際経済				国際経済における課題について学びます。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	現代社会の現状や課題について、様々なツールを用いて正確な情報を収集し、基本的な概念や知識を身につけることができる。			現代社会の現状や課題等に目を向け、課題についての解決策を考え、まとめたり共有したりすることができる。			現代社会の現状や課題等について関心を抱き、自ら考えたり調べたりすることができる。	
	R	現代社会の仕組みについて学習した内容をまとめることで、自分の学びに活用し、理解を深めることができる。			自分の考えを論理的に表現し、深めることができる。			積極的に、自立に向けて、現代社会の制度や課題について学習を深めることができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	数学		科目	検定数学(数学Ⅰ)					
開講S数	—	必要S数	3	必要R数	9	単位数	3	試験等	試験
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	必履修		採択教科書	新編数学Ⅰ(啓林館)		
学習目標									
<p>学習習慣の定着を図り、基礎的な学力をつけることによって、数学検定3級・準2級に合格することを目標にします。</p>									
回	レポート学習テーマ					レポート学習内容			
1	式/中学校範囲の復習					「すらら」等で学習を行い、その学びを専用ノートにまとめます。 ※ レポート学習テーマについて(数検3級/数検準2級)			
2	方程式/中学校範囲の復習								
3	展開・因数分解/式と証明								
4	平方根/命題と集合								
5	二次方程式/2次関数								
6	一次関数・二乗に比例する関数/2次関数								
7	平面図形・相似/三角比								
8	三平方の定理/三角比								
9	資料の整理・確率/確率								
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現		主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	公式や法則、用語や記号についての理解を深めている。課題解決のため、必要な立式や図示ができる。			課題解決に取り組む際、論理的な考えができる。		課題に対して、自分なりの考えを用いて積極的に取り組むことができる。		
	R	公式や法則を理解し、立式や図示を適切に活用することができる。			課題解決に取り組む際、論理的に解答を作ることができる。		自分なりの解き方で問題に取り組むことができる。		
※S:スクーリング R:レポート									

教科	数学		科目	検定数学(数学Ⅱ)					
開講S数	—	必要S数	4	必要R数	12	単位数	4	試験等	試験
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	自由選択		採択教科書	新編数学Ⅱ(啓林館)		
学習目標									
<p>学習習慣の定着を図り、基礎的な学力をつけることによって、数学検定2級に合格することを目標にします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	方程式				「すらら」または問題集等の街頭範囲で学習を行い、その学びを専用ノートにまとめます。				
2	式と証明								
3	2次関数								
4	微分法								
5	積分法								
6	指数関数と対数関数								
7	三角関数								
8	図形と式								
9	平面ベクトル								
10	空間ベクトル								
11	数列								
12	確率								
観点別評価									
	観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に取り組む態度			
評価 規準	S	公式や法則、用語や記号についての理解を深めている。課題解決のため、必要な立式や図示ができる。		課題解決に取り組む際、論理的な考えができる。		課題に対して、自分なりの考えを用いて積極的に取り組むことができる。			
	R	公式や法則を理解し、立式や図示を適切に活用することができる。		課題解決に取り組む際、論理的に解答を作ることができる。		自分なりの解き方で問題に取り組むことができる。			
※S:スクーリング R:レポート									

教科	数学		科目	数学A					
開講S数	5	必要S数	4	必要R数	6	単位数	2	試験等	課題
開講期	春/秋		必履修	自由選択		採択教科書	新編数学A(啓林館)		
学習目標									
<p>数学的なパズルや制作活動を通して、数学的な視点で考える力を身につけることを目標にします。</p>									
回	レポート学習テーマ					レポート学習内容			
1	数学パズル①					数学パズルからわかることを考えます。			
2	数学パズル②					数学パズルからわかることを考えます。			
3	数学パズル③					数学パズルからわかることを考えます。			
4	数学パズル④					数学パズルからわかることを考えます。			
5	数学パズル⑤					数学を使って課題の解決方法を考えます。			
6	振り返り					数学パズルから学んだことを振り返ります。			
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	課題を理解し、取り組みを通して何がわかるかを理解することができる。			自ら試行錯誤し考えることができる。他者の考えを聞いて、数学的な考え方を広げたり、深めたりすることができる。			課題に対して数学的な視点に興味・関心を持ち、自ら積極的に取り組むことができる。	
	R	課題を理解し、取り組みを通してわかったことを表現することができる。			自分の考えや他者の考えを、数学的に表現することができる。			課題に対して数学的な視点に興味・関心を持ち、自分の考えや工夫を表現することができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	数学		科目	数学B					
開講S数	5	必要S数	4	必要R数	6	単位数	2	試験等	課題
開講期	夏/冬		必履修	自由選択		採択教科書	新編数学B(啓林館)		
学習目標									
<p>数学的なパズルや制作活動を通して、数学的な視点で考える力を身につけることを目標にします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	数学パズル①				数学パズルからわかることを考えます。				
2	数学パズル②				数学パズルからわかることを考えます。				
3	数学パズル③				数学パズルからわかることを考えます。				
4	数学パズル④				数学パズルからわかることを考えます。				
5	数学パズル⑤				数学を使って課題の解決方法を考えます。				
6	振り返り				数学パズルから学んだことを振り返ります。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	課題を理解し、取り組みを通して何がわかるかを理解することができる。			自ら試行錯誤し考えることができる。他者の考えを聞いて、数学的な考え方を広げたり、深めたりすることができる。			課題に対して数学的な視点に興味・関心を持ち、自ら積極的に取り組むことができる。	
	R	課題を理解し、取り組みを通してわかったことを表現することができる。			自分の考えや他者の考えを、数学的に表現することができる。			課題に対して数学的な視点に興味・関心を持ち、自分の考えや工夫を表現することができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	理科		科目	科学と人間生活					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	6	単位数	2	試験等	試験
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	選択必履修①		採択教科書	高等学校 科学と人間生活(第一)		
学習目標									
<p>自然と人間関係との関わり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する観察、実験などを通して科学的な見方や考え方を身に付けることを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ			レポート学習内容					
1	材料とその利用			身近な材料であるプラスチックや金属の種類、性質や用途について学びます。					
2	衣料と食品			食品の主な成分の性質や衣料材料の性質や用途について学びます。					
3	微生物とその利用			微生物が私たち人間の暮らしにどのような利益をもたらしているのか学びます。					
4	ヒトの生命現象			生命現象がどのように行われているのか学びます。					
5	光の性質とその利用			光の性質について理解し、どのように活用されているのか学びます。					
6	自然景観と自然災害			日本の自然景観について理解し、自然災害に対する防災について学びます。					
観点別評価									
	観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての基本的な概念や原理・法則などを理解している。		自然の事物・現象を経験や既知の知識から自らの考えや意見をもち、他者と共有することができる。			自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとしている。		
	R	自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての基本的な概念や原理・法則などを理解し、活用することができる。		探究する過程を通して、導き出したことをしっかりと表現することができる。			興味・関心があることについて積極的に調べ、深めることができる。		
※S:スクーリング R:レポート									

教科	理科		科目	物理基礎					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	6	単位数	2	試験等	試験
開講期	夏/冬		必履修	選択必履修①	採択教科書	新編物理基礎(東書)			
学習目標									
<p>物体の運動と様々なエネルギーに関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、物体の運動と様々なエネルギーを科学的に探究するために必要な力を養うことを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	直線運動				直線運動の表し方について学びます。				
2	力と運動の法則				様々な力の性質および表し方を学びます。				
3	熱				熱と仕事の関係について学びます。				
4	波				波の性質や音の振動について学びます。				
5	電気				電気の性質および電気の利用について学びます。				
6	エネルギーとその利用				様々なエネルギーが日常生活でどのような形で利用されているのか学びます。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	基本的な概念や原理・法則についての知識を理解し、探究活動を行う中で、それらの過程や結果をまとめることができる。			自らの経験や既知の知識から考えや意見をもち、他者に伝えるよう表現することができる。			物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。	
	R	物体の運動やエネルギーについての基本的な概念や原理・法則を理解し、活用することができる。			見通しを持って探究に取り組み、探究する過程を通して、導き出したことをしっかりと表現することができる。			興味・関心があることについて積極的に調べ、深めることができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	理科		科目	生物基礎					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	6	単位数	2	試験等	試験
開講期	春/秋		必履修	選択必履修①	採択教科書	新編生物基礎(東書)			
学習目標									
<p>生物や生物現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、生物や生物現象を科学的に探究するために必要な力を養うことを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	生物の特徴				生物の共通性と多様性、生物とエネルギーについて学びます。				
2	遺伝子とその働き				遺伝情報とDNA、遺伝情報とタンパク質の合成について学びます。				
3	からだの調節と情報の伝達				神経系と内分泌系による調節について学びます。				
4	免疫				免疫の働きについて学びます。				
5	植生と遷移				植生の遷移をバイオームと関連付けて学びます。				
6	生態系とその保全				生態系と生物の多様性、生態系のバランスと保全について学びます。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	基本的な概念や原理・法則についての知識を理解し、探究活動を行う中で、それらの過程や結果をまとめることができる。			自らの経験や既知の知識から考えや意見をもち、他者に伝えるよう表現することができる。			生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。	
	R	生物や生物現象についての基本的な概念や原理・法則を理解し、活用することができる。			見通しを持って探究に取り組み、探究する過程を通して、導き出したことをしっかりと表現することができる。			興味・関心があることについて積極的に調べ、深めることができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	理科		科目	地学基礎					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	6	単位数	2	試験等	試験
開講期	春/秋		必履修	選択必履修①	採択教科書	地学基礎(東書)			
学習目標									
地球や地球を取り巻く環境に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、地球や地球を取り巻く環境を科学的に探究するために必要な力を養うことを目標とします。									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	大地とその動き				地球の環境について学びます。				
2	火山活動と地震				火山活動と地震の発生の仕組みについて学びます。				
3	空と海				地球の熱収支、大気と海水の運動について学びます。				
4	宇宙の誕生				宇宙の誕生、太陽系の惑星について学びます。				
5	地球の歴史				古生物の変遷について学びます。				
6	環境				地球環境、自然環境について学びます。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	基本的な概念や原理・法則についての知識を理解し、探究活動を行う中で、それらの過程や結果をまとめることができる。			自らの経験や既知の知識から考えや意見をもち、他者に伝えるよう表現することができる。			地球や地球を取り巻く環境に主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。	
	R	地球や地球を取り巻く環境についての基本的な概念や原理・法則を理解し、活用することができる。			見通しを持って探究に取り組み、探究する過程を通して、導き出したことをしっかりと表現することができる。			興味・関心があることについて積極的に調べ、深めることができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	保健体育		科目	体育(TAP)					
開講S数	10	必要S数	5	必要R数	1	単位数	1	試験等	課題
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	選択必履修② (上限7~8単位)		採択教科書	現代高等保健体育(大修館)		
学習目標									
<p>エンカレッジコースの教育目標は「社会的自立」ですが、「より良い人間関係を築いていけるか」が、よりよく生きるための1つのポイントとなります。「よりよい人間関係」とは、決して「相手の気持ちを害さないように合わせる事」だけではありません。そして「自分の気持ちを優先する事」だけでもありません。自分のこと、相手のこと、双方を大切にする「バランス」が必要となります。そのバランスをとるためには「社会的スキル」が大切になります。人と一緒に身体を動かしながら、社会的スキルの習得を目指しましょう。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	あそびをまなびに!				日常の中で起きる様々な出来事や、「心の冒険」をテーマに課題解決について学んでいきます。				
	社会的スキル確認				自分の社会的スキルの変化について確認します。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	協同の意味を理解し、一般化(普段の生活への応用)に向けた具体案を考えることができる。			「よりよくする」という視点に立って思考を深め、適切に判断し創造(実践)することができる。			活動に対し積極的に楽しみ、協力して課題解決に向かおうと取り組むことができる。自他の心身の状態を意識し、安全に取り組むことができる。	
	R	自分が目指すべき社会的スキルを明確にすることができる。			「よりよくする」という視点に立って、ふりかえることができる。			活動の中であった様々な場面をふりかえり、自分の感想を述べることができる。ステップアップに向けた取り組みを自分で整理することができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	保健体育		科目	体育 (MTB)					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	1	単位数	1	試験等	課題
開講期	春/秋		必履修	選択必履修② (上限7~8単位)	採択教科書	現代高等保健体育(大修館)			
学習目標									
<p>MTBの楽しさを人に伝えるためには、みなさん自身がMTBの楽しさを感じ、「何が楽しさを感じる要因だったのか」を分析する必要があります。運動の得意・不得意は関係ありません。みなさん自身が取り組む中で、人と楽しみ、人や自然とつながるツールとしてのMTBの可能性を感じ、まとめることを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	MTBの安全管理とスキル				MTBの基本中の基本となる安全管理とスキルについて学びます。				
	サイクリングムーブメント				近年のサイクリングの人気についてしまなみ海道の事例から考察します。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	MTBスキルを理解し、修得することで安全かつ楽しく走行できる。			「楽しさ」を理解するために周囲と工夫しながら取り組むことができる。			活動に対し積極的に楽しみ、協力して取り組むことができる。自他の心身の状態を意識し、安全に取り組むことができる。	
	R	MTBスキルのポイントや楽しさを整理し、まとめることができる。			「楽しさ」のポイントを自分なりに整理し、伝えることができる(表現することができる)。			MTBに基礎的知識について自ら調べ、まとめることができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	保健体育		科目	体育(スポーツLABO)					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	1	単位数	1	試験等	課題
開講期	夏/冬		必履修	選択必履修② (上限7~8単位)	採択教科書	現代高等保健体育(大修館)			
学習目標									
<p>スポーツの楽しさを人に伝えるためには、みなさん自身がスポーツの楽しさを感じ、「何が楽しさを感じる要因だったのか」を分析する必要があります。みなさん自身が取り組む中で、人と楽しみ、人とつながるツールとしてのスポーツの可能性を感じ、生涯を通じてスポーツと関わる姿勢を持つことを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	スポーツの楽しみ方				生涯を通してスポーツを楽しむための、知識を習得し自分自身のライフプランについて考えます。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	スポーツに関する様々な情報を整理し、スポーツの功罪を理解したうえで、自分の課題意識をもって活動に取り組むことができる。			「楽しさ」を理解するために周囲と工夫しながら取り組むことができる。			豊かな生活を送るためのスポーツの役割を理解しようと、楽しみながら主体的に取り組むことができる。自他の心身の状態を意識し、安全に取り組むことができる。	
	R	スポーツに関する様々な情報を整理し、スポーツの功罪を理解したうえで、自分の持った課題について意見をまとめることができる。			「楽しさ」のポイントを自分なりに整理し、伝えることができる。			スポーツに関する様々な情報を調べてまとめることができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	保健体育		科目	体育(からだづくり)					
開講S数	10	必要S数	5	必要R数	1	単位数	1	試験等	課題
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	選択必履修② (上限7~8単位)		採択教科書	現代高等保健体育(大修館)		
学習目標									
<p>運動の効果はどのようなものがあるでしょうか。身体への効果、精神への効果、社会への効果。運動を行うことで様々な効果があることがわかっています。今回のからだづくりでは「運動と健康」をテーマに、運動の効果を健康面から捉えていきます。そして「健康的な生活」を行うための理想的な運動習慣について探っていきます。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	運動による健康づくり				運動による健康づくりに必要な理論や実践方法を学びます。				
観点別評価									
	観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に取り組む態度			
評価 規準	S	ある特定のスポーツのルールや安全の注意点を理解している。		単に運動をするだけでなく、負荷に対する心身の変化に目を向けている。		活動に対し積極的に楽しみ、協力して取り組むことができる。自他の心身の状態を意識し、安全に取り組むことができる。			
	R	健康づくりやスポーツの楽しさについて、自分の言葉でまとめることができる。		スポーツの楽しさを自分の言葉でまとめることができる。		スポーツに関わる自分の意見を、経験(実体験)を踏まえながらまとめることができる。			
※S:スクーリング R:レポート									

教科	保健体育		科目	体育(乗馬A・B)					
開講S数	15	必要S数	12	必要R数	2	単位数	2	試験等	課題
開講期	春/秋		必履修	選択必履修② (上限7~8単位)		採択教科書	現代高等保健体育(大修館)		
学習目標									
馬にも性格や個性があることを知り、生き物を愛する心を養うことを目標とします。									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	沼田の馬について				馬の生態や身体づくりについて学びます。				
2	馬の生活・乗馬について				馬の世話や乗馬の仕方について学びます。				
観点別評価									
	観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	乗馬の基礎的技術や飼育の方法について理解し、実践できる。		「よりよく」という視点に立って、トライ&エラーを繰り返しながらスキルアップを目指そうとする姿が見られる。			積極的に馬と触れ合おうとしている。自他の心身の状態を意識し、安全に取り組むことができる。		
	R	乗馬の基礎的技術や飼育の方法について理解し、まとめることができる。		自身の活動のふりかえり、スクーリングで伝達された情報以外についても学ぼうとする記述がみられる。			実体験に基づき、「楽しさとは何か」を意識しながらまとめることができる。		
※S:スクーリング R:レポート									

教科	保健体育		科目	体育(沢登り)					
開講S数	5	必要S数	5	必要R数	1	単位数	1	試験等	課題
開講期	夏		必履修	選択必履修② (上限7~8単位)	採択教科書	現代高等保健体育(大修館)			
学習目標									
<p>普段できないダイナミックな活動を行いながら、人と協力し達成する良さ、自分の中にある力について理解することを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	Leave No Traceについて				私たちが自然の中で何かをするとき、少なからず影響はあります。この影響をいかに少なくするか、そして余計な影響を与えないようにするためにはどうしたらよいかを「Leave No Trace」から考えていきます。				
	ふりかえり				活動の中で起きた場面や印象に残ったことをまとめ、今後の自分の生活についてふりかえります。				
観点別評価									
	観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	アウトドア活動のスキル(安全な沢登り・道具の活用等)を積極的に修得しようとしている。		「よりよくなる」という視点に立って思考を深め、適切に判断し創造(実践)することができる。			活動に対し積極的に参加し、主体的に楽しみ、協力して取り組むことができる。自他の心身の状態を意識し、安全に取り組むことができる。		
	R	アウトドア活動の楽しさを体験の中から理解し、言語化できる。		体験の意味を自分なりに深め解釈し、実生活に向けた示唆を得ている。			1つひとつの課題に対し、よく考え、丁寧に取り組む姿勢が伺える。		
※S:スクーリング R:レポート									

教科	保健体育		科目	体育(ほしぞらキャンプ)					
開講S数	10	必要S数	10	必要R数	2	単位数	2	試験等	課題
開講期	冬		必履修	選択必履修② (上限7~8単位)	採択教科書	現代高等保健体育(大修館)			
学習目標									
アウトドア活動を行う中で、その良さや人との協同について理解することを目標とします。									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	Leave No Traceについて 登山の基礎知識				私たちが自然の中で何かをするとき、少なからず影響はあります。この影響をいかに少なくするか、そして余計な影響を与えないようにするためにはどうしたらよいかを「Leave No Trace」から考えていきます。 また、登山に関する基礎知識(安全管理・地図の読み方)についても学びます。				
2	ふりかえり				活動の中で起きた場面や印象に残ったことをまとめ、今後の自分の生活についてふりかえります。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現		主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	アウトドア活動のスキル(安全な登山・道具の活用・冬の服装管理等)を積極的に修得しようとしている。			「よりよくする」という視点に立って思考を深め、適切に判断し創造(実践)することができる。		活動に対し積極的に参加し、主体的に楽しみ、協力して取り組むことができる。自他の心身の状態を意識し、安全に取り組むことができる。		
	R	アウトドア活動の楽しさを実体験の中から理解し、言語化できる。			体験の意味を自分なりに深め解釈し、実生活に向けた示唆を得ている。		一つひとつの課題に対し、よく考え、丁寧に取り組む姿勢が伺える。		
※S:スクーリング R:レポート									

教科	保健体育		科目	体育(ヨガ)					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	4	単位数	1	試験等	課題
開講期	春/夏/秋		必履修	選択必履修② (上限7~8単位)		採択教科書	現代高等保健体育(大修館)		
学習目標									
<p>ヨガについて理解を深めることを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	ヨガについて①				ヨガの歴史について学びます。				
2	ヨガについて②				ヨガの呼吸と姿勢について理解を深めます。				
3	ヨガについて③				太陽礼拝について理解を深めます。				
4	ヨガについて④				ヨガのポーズについて学びます。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	ヨガの基礎的技術や方法について理解し、実践できる。			「よりよく」という視点に立って、トライ&エラーを繰り返しながらスキルアップを目指そうとする姿が見られる。			積極的にヨガに取り組もうとしている。自他の心身の状態を意識し、安全に取り組むことができる。	
	R	ヨガの基礎的技術や方法について理解し、まとめることができる。			自身の活動のふりかえり、スクリーニングで伝達された情報以外についても学ぼうとする記述がみられる。			実体験に基づき、「楽しさとは何か」を意識しながらまとめることができる。	
※S:スクリーニング R:レポート									

教科	保健体育		科目	保健					
開講S数	5	必要S数	2	必要R数	6	単位数	2	試験等	試験
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	必履修		採択教科書	現代高等保健体育(大修館)		
学習目標									
<ul style="list-style-type: none"> ・健康や安全について理解を深めるとともに、健康に過ごすための技能を身に着ける。 ・自分の健康について課題を発見し、自分にあった健康を考える。 ・自他の健康の保持増進のため、豊かで活力のある生活を営む態度を養う。 									
回	レポート学習テーマ			レポート学習内容					
1	健康の考え方と生活習慣			健康課題の変化について考えること、そして自分の健康と自らの生活リズムをつなげていく方法を学びます。					
2	喫煙・飲酒・薬物乱用と健康			喫煙・飲酒・薬物乱用が心身の健康を阻害するだけでなく、深刻な社会的影響を与えることを学びます。					
3	精神疾患の予防と回復			心の健康について考え、予防や早期発見・早期治療の重要性について学びます。					
4	応急手当			日常的なけがの応急手当の方法や、心肺蘇生法とAEDの使い方について学びます。					
5	生涯を通じる健康			各年齢段階におけるそれぞれの社会的環境に応じた健康課題への対応方法を学びます。					
6	健康を支える環境づくり			人間活動と自然環境のつながりから健康について考えることと、保健行政の役割などについて学びます。					
観点別評価									
	観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	自分の生活を振り返りながら、より健康的に過ごすために必要な知識や技能などについて理解する。		自らの健康について課題を発見し、健康や安全に関する知識をもとに解決の方法を思考し判断できる。			心身の健康や安全について関心を持ち、積極的に学習に取り組もうとしている。		
	R	健康・安全の意義を理解し、自分の健康に向けて役立てることができるよう基礎的な事項を理解できる。		知識をもとに科学的に思考し、総合的に捉えることができる。			興味・関心がる事柄について積極的に調べるなどの取り組みができる。		
※S:スクーリング R:レポート									

教科	芸術		科目	音楽 I					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	6	単位数	2	試験等	課題
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	選択必履修③		採択教科書	高校生の音楽I(教芸)		
学習目標									
<p>いろいろな音に触れながら、音に対して敏感に耳を澄ます感覚を養うことを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ					レポート学習内容			
1	「好きな曲」の紹介 I					「好きな曲」の、自分が好きな部分を紹介します。			
2	音の探検隊 I					沼田の森の中の2か所でいろいろな音を集めていきます。			
3	音の探検隊 II					沼田の森の中の自分が気に入った場所でいろいろな音を集め、音をイラストにします。			
4	自分の体の音を聴こう					自分の体を使って鳴る音を集めていきます。			
5	楽器を調べよう					「好きな曲」で使われている楽器を1つ選んで、その歴史や音の鳴り方などについて調べます。			
6	「好きな曲」の紹介 II					「好きな曲」を改めて耳を澄まして聴いたり、曲について調べたりして、紹介文を作ります。			
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	音や音楽から特徴や違いを聞き分け、それに対して考察することができる。			活動で学んだ内容を自分に定着させ、作品や演奏を通して自分なりに表現することができる。			積極的に音や音楽を聞き分け、主体的に活動に参加することができる。	
	R	音楽を形づくっている要素に注目しながら、楽曲を自分なりに解釈・理解し、知識を深めている。			楽曲の良さや音や音楽に対する自分の考えについて、言葉で表現し他者に伝えることができる。			主体的に調べ、他者の考えを理解するとともに、自分の考えを深めながら取り組むことができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	芸術		科目	音楽Ⅱ					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	6	単位数	2	試験等	課題
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	自由選択		採択教科書	高校生の音楽2(教芸)		
学習目標									
自分の中にあるイメージや情景を声で表現することを目標とします。									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	自分の声を知ろう				他者の声との比較から自分の声の特徴をつかみます。				
2	人間の声とボーカロイド				人間の声とボーカロイドの声を聴き比べ、それぞれの特徴や魅力を見つけます。				
3	日本の総合芸術				能「羽衣」の鑑賞を通して、能特有の発声を知り、発声による表現方法を探ります。				
4	西洋の総合芸術				オペラ「フィガロの結婚」の鑑賞を通して、表現するための工夫を学びます。				
5	世界の声				想像力を膨らませながら他国の特徴ある発声を鑑賞し、表現と関連付けて考えます。				
6	声の重なり				独唱曲と合唱曲を聴いて、聴き手の受け取り方の違いを見つけ、他の演奏方法の効果を創造します。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	歌唱の基本を理解し、実践することができる。			表現したいことと音楽を形づくっている要素を関連付けて考え、自分なりに表現することができる。			音楽表現に興味・関心を持ち、表現を意欲的に模索することができる。	
	R	音楽を聴いて、音楽を形づくっている要素を感じ取り、言葉にすることができる。			音楽的な感性を働かせ、自分なりに想像したことや感じたことを、音楽を形づくっている要素と関連付けて考えることができる。			主体的に調べ、自分の考えを深めながら取り組むことができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	芸術		科目	美術 I					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	6	単位数	2	試験等	課題
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	選択必履修③		採択教科書	美術 I (光村)		
学習目標									
<p>アートのおもろろな側面や知識を知り、自分の考えを形に表すことで、アートの奥深さや可能性について自分なりに理解を深めることを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	日常の美に目を向けよう				「美」とは何なのか思考し、自分なりの理解を深めます。				
2	ことばからイメージしよう				ことばから発想し、色やかたち・イラストで表現します。				
3	作家について知ろう①				作家に焦点を当て、多様な表現の良さを味わいます。				
4	作家について知ろう②				作家に焦点を当て、多様な表現の良さを味わいます。				
5	植物をスケッチしよう				植物の造形美に着目し、スケッチを行います。				
6	色彩について学ぼう				色彩の基礎知識と配色について理解を深めます。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	多様な表現方法に関心を持ち、表現などの創造活動に主体的に取り組んでいる。			感性や想像力を働かせ、自分なりに考えをふくらませて個性的な表現の構想を練ることができる。			興味・関心を持ち、積極的に活動に取り組むことができる。	
	R	美術の多様な領域に関心を持ち、自己の考えを深めながら主体的に作成している。			感性や想像力を働かせ、自分なりに考えをふくらませて個性的な表現の構想を練ることができる。			主体的に調べ、自分の考えを深めながら取り組むことができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	芸術		科目	美術Ⅱ					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	6	単位数	2	試験等	課題
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	自由選択		採択教科書	美術2(光村)		
学習目標									
<p>自分の想いや意見を、図やイラストを用いて可視化し、他者によりよく伝える方法を学びます。表現の幅を広げ、デザインを通してコミュニケーションを円滑にするスキルを身に付けます。</p>									
回	レポート学習テーマ			レポート学習内容					
1	可視化して表現しよう			「可視化する」ことのメリットについて理解を深めます。					
2	自分の考えを可視化しよう			自分の考えをアウトプットする練習を行います。					
3	ことばを可視化しよう			様々なことばを、図やイラストを用いて可視化します。					
4	ストーリーを可視化しよう			物語やエピソードなどを、図やイラストを用いて可視化します。					
5	デザインツールを用いてデザインしよう①			CANVAを活用し、デザイン実践(基礎)に取り組みます。					
6	デザインツールを用いてデザインしよう②			CANVAを活用し、デザイン実践(発展)に取り組みます。					
観点別評価									
	観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	デザインの基本的なポイントを理解しながら活動に取り組み、よりよく他者に伝えるデザインを自分なりに作成することができる。		他者視点を持ちながら、感性や想像力を働かせて、個性的な表現の構想を練り、表現することができる。			多様な表現方法に関心を持ち、表現などの創造活動に主体的に取り組んでいる。		
	R	デザインの基本的なポイントを理解しながらレポート作成に取り組み、よりよく他者に伝えるデザインを自分なりに作成することができる。		自己の内面を深めながらデザインの構想を練り、表現することができる。			デザインの多様な領域に関心を持ち、自己の考えを深めながら主体的に作成している。		
※S:スクーリング R:レポート									

教科	外国語		科目	検定英語(英語Ⅰ)					
開講S数	—	必要S数	12	必要R数	9	単位数	3	試験等	試験
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	必履修		採択教科書	Power On English Communication I (東書)		
学習目標									
英語の基礎的な知識を身につけて、コミュニケーションを図る資質・能力を養うことを目標とします。									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	受動態				原則として「すらら」の該当範囲を学習し、その学びを専用ノートにまとめます。 なお、学習状況に応じて学習テーマと内容を変更する場合があります。				
2	現在完了								
3	分詞								
4	関係代名詞								
5	付加疑問文								
6	感嘆文								
7	文型								
8	接続語								
9	間接疑問文&ライティング								
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現		主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	実際のコミュニケーションで活用できる知識・技能を身につけている。			自分の考えを論理的に整理して、表現することができる。		積極的に学習に取り組み、疑問があれば質問することができる。		
	R	実際のコミュニケーションで活用できる知識・技能を身につけている。			自分の考えを論理的に整理して、表現することができる。		自分で調べたり、考えたりしながら、積極的に取り組んでいる。		
※S:スクーリング R:レポート									

教科	外国語		科目	検定英語(英語Ⅱ)					
開講S数	—	必要S数	16	必要R数	12	単位数	4	試験等	試験
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	自由選択		採択教科書	Power On English CommunicationⅡ(東書)		
学習目標									
<p>語彙を増やすとともに、必要な情報を読み取り、相手の意図を把握したり、要点を捉えたりする力や自分の考えや意見を論理的に書く力を養うことを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	関係代名詞①				<p>原則として「すらら」の該当範囲を学習し、その学びを専用ノートにまとめます。</p> <p>なお、学習状況に応じて学習テーマと内容を変更する場合があります。</p>				
2	関係代名詞②								
3	関係副詞								
4	関係詞まとめ								
5	疑問詞								
6	比較①								
7	比較②								
8	仮定法①								
9	仮定法②								
10	特殊構文①								
11	特殊構文②								
12	特殊構文③								
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現		主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	実際のコミュニケーションで活用できる高校卒業程度の高い知識・技能を身につけている。			自分の考えを論理的に整理して、表現することができる。		積極的に学習に取り組み、疑問があれば質問することができる。		
	R	実際のコミュニケーションで活用できる高校卒業程度の高い知識・技能を身につけている。			自分の考えを論理的に整理して、表現することができる。		自分で調べたり、考えたりしながら、積極的に取り組んでいる。		
※S:スクーリング R:レポート									

教科	外国語		科目	論理・表現 I					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	6	単位数	2	試験等	課題
開講期	春/夏		必履修	自由選択		採択教科書	BIG DIPPER English Logic and Expression I (数研)		
学習目標									
<p>身近な話題について、自分の考えや意見を基本的な語句を用いて、論理的に英語で表現することを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	INTRODUCTION				自己紹介とクラスメイトの紹介をします。				
2	WEEKEND				週末の予定について表現します。				
3	HOLIDAY				休暇の思い出について表現します。				
4	HOBBY 1				趣味について表現します。				
5	HOBBY 2				趣味について表現します。				
6	PRESENTATION				情報や考えをまとめて表現します。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	「書く」「話す」活動を通して、実際のコミュニケーションで活用できる知識・技能を身につけている。			自分の考えを論理的に整理して、表現することができる。			グループやペアワーク等、協同的な学習に積極的に取り組むことができる。	
	R	主に「書く」活動を通して、実際のコミュニケーションで活用できる知識・技能を身につけている。			自分の考えを論理的に整理して、表現することができる。			自分で調べたり、考えたりしながら、積極的に取り組んでいる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	家庭		科目	家庭基礎					
開講S数	5	必要S数	4	必要R数	4	単位数	2	試験等	課題
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	選択必履修④		採択教科書	家庭基礎 自立・共生・創造(東書)		
学習目標									
<p>家庭生活にかかわる基本的な知識を学び、技術や方法について理解、実践できることを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ					レポート学習内容			
1	食生活を考えよう					朝食をとる意味や、栄養バランスについて考えます。			
2	保育について知ろう					新生児期から幼児期にかけての発達について学びます。			
3	経済生活を考えよう					多様化する支払方法や消費生活について学びます。			
4	共生社会を作ろう					共に支え、共に生きることについて考えます。			
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	家庭生活に関わる基本的な知識を学び、技術や方法について理解したり、実践したりできる。			家庭生活を「よりよく」するため、トライ&エラーを繰り返しながらスキルアップを目指そうとする姿が見られる。			健康的な家庭生活を実現するため、主体的に活動に取り組もうとしている。	
	R	家庭生活に関わる基本的な知識を学び、技術や方法について調べたり、まとめたりすることができる。			スクーリングでの学び、気づきを基に、自身の実生活に生かしたり、より多くの知識・技術を得ようとする記述が見られる。			実体験に基づき、「よりよく生きる」を意識しながら、計画、実践、評価、改善し、まとめることができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	家庭		科目	家庭総合					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	8	単位数	4	試験等	課題
開講期	夏/冬		必履修	選択必履修④		採択教科書	家庭総合 自立・共生・創造(東書)		
学習目標									
家庭生活にかかわる知識を学び、技術や方法について理解、実践できることを目標とします。									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	食生活を考えよう				食について考えます。				
2	子どもの発達と保育を考えよう				子どもの発達と保育について考えます。				
3	これからの高齢社会を考えよう				高齢社会について考えます。				
4	共生社会を考えよう				共生社会について考えます。				
5	快適な衣生活を考えよう				衣生活について考えます。				
6	住空間の文化と知識を知ろう				住空間と文化について考えます。				
7	住生活を設計しよう				住生活について考えます。				
8	自立について考えよう				自分についての理解を深めます。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	家庭生活に関わる基本的な知識を学び、技術や方法について理解したり、実践したりできる。			家庭生活を「よりよく」するため、トライ&エラーを繰り返しながらスキルアップを目指そうとする姿が見られる。			健康的な家庭生活を実現するため、主体的に活動に取り組もうとしている。	
	R	家庭生活に関わる基本的な知識を学び、技術や方法について調べたり、まとめたりすることができる。			スクーリングでの学び、気づきを基に、自身の実生活に生かしたり、より多くの知識・技術を得ようとする記述が見られる。			実体験に基づき、「よりよく生きる」を意識しながら、計画、実践、評価、改善し、まとめることができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	情報		科目	情報 I					
開講S数	5	必要S数	4	必要R数	4	単位数	2	試験等	課題
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	必履修		採択教科書	新編情報 I (東書)		
学習目標									
情報に関する基本的な技術を身につけることを目標とします。									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	情報基礎知識				情報に関する基礎知識について学びます。				
2	インターネットの仕組み				インターネットに関する基本知識について学びます。				
3	情報リテラシー				情報リテラシーについて学びます。				
4	情報モラル				情報モラルについて考えます。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	現代における情報活用技術や情報モラルについて理解を深めるとともに、課題解決のため、情報活用技術を身につけようとしている。			課題の中で積極的に自分の意見や考えを表現しようとしている。			様々な情報活用技術や情報モラルについて目を向け、積極的に課題に取り組もうとしている。	
	R	課題に取り組む中で情報モラルに必要な知識を身につけ、自分の意見や考えに沿うものを作ることができる。			課題に取り組む中で、自分の意見や考えを表現することができる。			興味を持ったものに対して、積極的に学びを深めることができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	理数		科目	理数探究基礎					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	4	単位数	2	試験等	課題
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	自由選択		採択教科書	理数探究基礎(数研)		
学習目標									
<p>皆さんの日常生活から探究課題を発見し、探究するプロセスを通して自己で探究できるための力を身に付けていきます。また、探究成果を発表することでプレゼンテーション能力も養っていきます。</p>									
回	レポート学習テーマ					レポート学習内容			
1	課題を設定しよう					「なぜ?」「どうして?」を発見し、課題を設定します。			
2	計画を立てよう					課題探究するための計画を立てます。			
3	結果をまとめ考察しよう					実験・観察・調査の結果をまとめていきます。			
4	探究成果を作成しよう					探究成果をレポート形式でまとめていきます。			
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	探究における基本的な手法について知識を身に付け、理解できている。			多様な価値観の人との対話を積極的に行い、それを基に多面的に物事を思考することができる。			積極的に探究に取り組み、他者と協同して活動することができる。	
	R	探究活動を行う中で、それらの過程や結果を的確に記録、整理することができる。			見通しを持って探究に取り組み、探究する過程を通して、科学的に物事を考え、導き出したことを的確に表現することができる。			興味・関心があることについて積極的に調べ、新たなことを発見しようとしている。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	総合的な探究の時間		科目	キャリアデザインA					
開講S数	5	必要S数	4	必要R数	4	単位数	2	試験等	課題
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	選択必履修⑤ (3~6単位)		採択教科書	—		
学習目標									
<p>「キャリアデザイン」とは自分の人生や就きたい職業について設計することです。つまり自分を“つくる”ということです。自分についての学びを深め、ステップアップの道のりを探索することを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	【春期】 エンカレを知る				みなさんが学ぶエンカレッジコース。どのような場所か、どのような人がいるのかなど、これまで知らなかったエンカレについて学んでいきます。				
2	【夏期】 地域を知る				みなさんが住む地域にはどのような特徴があるのでしょうか。地域について知っていることを増やしていきます。				
3	【秋期】 社会を知る～SDGs～				わたしたちは常に社会とのつながりがあります。SDGsについて知ることで、社会の抱える問題点や、自分ができることについて考えていきます。				
4	【冬期】 わたしを探る				自分のステップアップをしていくために、自己分析は飛鳥不可欠です。自分について探り、これからの姿について考えていきます。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	自分なりの観点を持ち、工夫して調べ学習を行い、知識を修得している。			自分なりの視点を持って思考・判断し、意見をまとめることができる。			他者の意見を積極的に取り入れ、コミュニケーションを取りながら活動している。	
	R	方法を工夫して調べ学習を行い、知識を修得している。			必要な情報を活用し、文章や図、イラスト等でまとめることができる。			課題意識を持ち、主体的にレポートに取り組んでいる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	総合的な探究の時間		科目	キャリアデザインB					
開講S数	5	必要S数	4	必要R数	4	単位数	2	試験等	課題
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	選択必履修⑤ (3~6単位)		採択教科書	—		
学習目標									
<p>物事を多面的にとらえる力を育てるために、様々な思考方法を学び、試行錯誤する体験をもとに、思考を深めることの大切さに気づき、考察する力を身につける。また、数学的視点からの資料読解を行うことで、今後の社会生活において活用できる基礎力を育成する。</p>									
回	レポート学習テーマ			レポート学習内容					
1	【春期】 思考法を知る①			思考法—比較する					
				思考法—分類する					
				思考法—関係を捉える					
				思考法—優先順位を考える					
2	【夏期】 思考法を知る② 客観的データを使ってみよう			思考法—構造化する					
				思考法—多面的にみる					
				データの取り扱いとグラフの種類					
				グラフを観る					
				データをもとに考察する					
3	【秋期】 プチ探究			学んだ思考法をもとにプチ探究します					
4	【冬期】 人物探究			興味ある人物について探究します					
観点別評価									
	観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	思考法を自分なりに理解し、協働作業を通して思考を拡げ、知識を習得している。		自分なりの視点に加え、他人の視点から見ることで、新しい思考を発見し、思考を深める。			自分の意見を持ち、他者の意見を積極的に取り入れ、コミュニケーションを取りながら活動している。		
	R	思考法を理解し、新しい知識を得る。		必要な情報を活用し、文章や図、表等でまとめている。			課題意識を持ち、主体的に活動を行っている。		
※S:スクーリング R:レポート									

教科	総合的な探究の時間		科目	キャリアデザインC					
開講S数	5	必要S数	2~8	必要R数	2~8	単位数	1~4	試験等	課題
開講期	春/夏/秋		必履修	選択必履修⑤ (3~6単位)		採択教科書	—		
学習目標									
<p>エンカレッジコースでの進路学習の集大成となるキャリアデザインⅢですが、さらに自分の“好き”追求し、「発信」するためにまとめていくことを目標とします。自分の人生を「よりよく生きる」ために、この“興味関心”は自分のエネルギーの源になります。このキャリアデザインⅢでトコトン！自分の“興味関心”を追求し、その面白さやすばらしさを他者に知ってもらってください。</p>									
回	レポート学習テーマ					レポート学習内容			
I	探究をまとめる					課題探究として行った内容をまとめます。			
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現		主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	探究を行うために必要な基礎的技術や方法について理解し、実践できる。			「よりよく」という視点に立って、トライ&エラーを繰り返しながらスキルアップ(思考のアップデート)を目指そうとする姿が見られる。		積極的に探究に取り組もうとしている。		
	R	探究の論文作成に必要な基礎的技術や方法について理解しまとめている。			自分の意見だけでなく様々なデータや他者の意見をもとに主張をまとめ、適切に表現している。		「他者とともによりよく生きる」を意識しながらまとめることができる。		
※S:スクーリング R:レポート									

教科	学校設定		科目	わたしの花					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	4	単位数	2	試験等	課題
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	自由選択 (上限20単位)		採択教科書	—		
学習目標									
<p>フラワーアレンジメントと生け花にチャレンジし、自己表現力を身につけることを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	花材を二つの目で見る				草木の特徴や個性を見極め、作品について考えます。				
2	自由な花				生け花の構成について学びます。				
3	自分の想いを表現				自分の気持ちを作品として表現します。				
4	生け花を楽しむ				時と場所に合った生け花を考えます。				
5	生け花を楽しむ				花材の特徴を生かしながら作品を考えます。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	生け花の基礎的技術や方法について理解し、実践できる。			「よりよく」という視点に立って、トライ&エラーを繰り返しながらスキルアップを目指そうとする姿が見られる。			積極的に生け花に取り組もうとしている。	
	R	生け花の基礎的技術や方法について理解し、まとめることができる。			自身の活動のふりかえり、スクリーニングで伝達された情報以外についても学ぼうとする記述がみられる。			実体験に基づき、「楽しさとは何か」を意識しながらまとめることができる。	
※S:スクリーニング R:レポート									

教科	学校設定		科目	硬筆					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	4	単位数	2	試験等	課題
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	自由選択 (上限20単位)		採択教科書	—		
学習目標									
美しい字を書けるようになり、日常に活かすことを目標とします。									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	書くことに慣れよう①				美しい字が書けるようになる練習をします。				
2	書くことに慣れよう②				美しい字が書けるようになる練習をします。				
3	書くことに慣れよう③				美しい字が書けるようになる練習をします。				
4	書くことに慣れよう④				葉書や封筒の形式を使い、具体的に書いてみます。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	硬筆の基礎的技術や方法について理解し、実践できる。			「よりよく」という視点に立って、トライ&エラーを繰り返しながらスキルアップを目指そうとする姿が見られる。			積極的に硬筆に取り組もうとしている。	
	R	硬筆の基礎的技術や方法について理解し、まとめることができる。			自身の活動のふりかえり、スクリーニングで伝達された情報以外についても学ぼうとする記述がみられる。			実体験に基づき、「楽しさとは何か」を意識しながらまとめることができる。	
※S:スクリーニング R:レポート									

教科	学校設定		科目	園芸学と栽培技術					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	4	単位数	2	試験等	課題
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	自由選択 (上限20単位)		採択教科書	—		
学習目標									
<p>作物の生育課程を学び栽培技術を習得することを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ			レポート学習内容					
1	園芸の基礎知識①			これを学ぶと園芸がもっと楽しくなる。園芸に関わる様々な知識について学びます。					
2	園芸の基礎知識②			これを学ぶと園芸がもっと楽しくなる。園芸に関わる様々な知識について学びます。					
3	園芸の基礎知識③			これを学ぶと園芸がもっと楽しくなる。園芸に関わる様々な知識について学びます。					
4	園芸の基礎知識④			これを学ぶと園芸がもっと楽しくなる。園芸に関わる様々な知識について学びます。					
観点別評価									
	観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	園芸の基礎的技術や方法について理解し、実践できる。		「よりよく」という視点に立って、トライ&エラーを繰り返しながらスキルアップを目指そうとする姿が見られる。			積極的に活動に取り組もうとしている。自他の心身の状態を意識し、安全に取り組むことができる。		
	R	園芸の基礎的技術や方法について理解し、文章家することができる。		自身の活動のふりかえり、スクリーニングで伝達された情報以外についてもアニメーションの図示によって、学ぼうとする記述がみられる。			実体験に基づき、「楽しさとは何か」を意識しながら、あるいは現場の調査を加えてまとめることができる。		
※S:スクリーニング R:レポート									

教科	学校設定		科目	コミュニティづくり					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	4	単位数	2	試験等	課題
開講期	春/秋		必履修	自由選択 (上限20単位)		採択教科書	—		
学習目標									
<p>私たちは家族、友達、学校、地域など様々な人と関わりながら生活しています。関わるからこそ出てくる様々な課題。その課題に対し、みんながよりよくなるための方法を考え、発信していくことを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ			レポート学習内容					
1	活動記録①			スクーリングで行った内容を整理します。 また、活動をふりかえりグループについて学びます。					
2	活動記録②			スクーリングで行った内容を整理します。 また、活動をふりかえりグループについて学びます。					
3	活動記録③			スクーリングで行った内容を整理します。 また、活動をふりかえりグループについて学びます。					
4	活動記録④			スクーリングで行った内容を整理します。 また、活動をふりかえりグループについて学びます。					
観点別評価									
	観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	コミュニケーションの基礎的技術や方法について理解し、実践できる。		「よりよく」という視点に立って、トライ&エラーを繰り返しながらスキルアップを目指そうとする姿が見られる。			積極的に活動に取り組もうとしている。自他の心身の状態を意識し、安全に取り組むことができる。		
	R	コミュニケーションの基礎的技術や方法について理解し、まとめることができる。		自身の活動のふりかえり、スクーリングで伝達された情報以外についても学ぼうとする記述がみられる。			実体験に基づき、「楽しさとは何か」を意識しながらまとめることができる。		
※S:スクーリング R:レポート									

教科	学校設定		科目	プログラミング基礎					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	4	単位数	2	試験等	課題
開講期	春/秋		必履修	自由選択 (上限20単位)		採択教科書	—		
学習目標									
プログラミングの初歩的な技術を学ぶことを目標とします。									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1	クイズ形式のプログラミング				Code.orgが提供するプログラミングクイズをクリアします。				
2	ブロックプログラミング				Scratchを使ってプログラミングします。				
3	タイピング				タイピングの練習をします。				
4	ゲーム制作				Scratchを使ってプログラミングします。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	プログラミングの基礎的技術や方法について理解し、実践できる。			「よりよく」という視点に立って、トライ&エラーを繰り返しながらスキルアップを目指そうとする姿が見られる。			積極的に活動に取り組もうとしている。	
	R	プログラミングの基礎的技術や方法について理解し、まとめることができる。			自身の活動のふりかえり、スクリーニングで伝達された情報以外についても学ぼうとする記述がみられる。			実体験に基づき、「楽しさとは何か」を意識しながらまとめることができる。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	学校設定		科目	里山づくり						
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	4	単位数	2	試験等	課題	
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	自由選択 (上限20単位)		採択教科書	—			
学習目標										
<p>自然と共生するために整備された「里山」は、人間が整備し続けなければなりません。そのため、持続可能な自然の姿を保つため、また生活の中で必要最小限の産物を受け取るための知識を学ぶ必要があります。里山を未来に残すために、必要な手入れの仕方を昔ながらの方法(知識)と進化した便利な道具を使って、体験し学習することを目標とします。</p>										
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容					
1	里山の食				里山の食べ物について学びます。					
2	里山の生命				里山の生き物・植物をまとめます					
3	里山の暮らし				里山で豊かに暮らす術について学びます。					
4	里山を守る				豊かな里山を守るためにできることを考えます。					
観点別評価										
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	里山づくりの基礎的・基本的な知識と技術を身につけ、自然との共生の意義や役割を理解している。			自然との共生を意識して活動に取り組み、その意味を伝えることができる。			自然や他者と共生し、里山の保護に主体的に取り組むことができる。自他の心身の状態を意識し、安全に取り組むことができる。		
	R	里山づくりの基礎的・基本的な知識と技術を身につけ、自然との共生の意義や役割をまとめている。			自身の活動のふりかえり、スクーリングで伝達された情報以外についても学ぼうとする記述がみられる。			里山に必要な知識を積極的に取り組むことができる。実体験に基づき、「楽しさとは何か」を意識しながらまとめることができる。		
※S:スクーリング R:レポート										

教科	学校設定		科目	工大物理					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	8	単位数	2	試験等	試験
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	自由選択 (上限20単位)		採択教科書	—		
学習目標									
大学及び専門学校進学に向けた基本的な知識を身に付けることを目標とします。									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1~8	【春期】 力学(物体の運動・力と運動)				物体の運動(速度・加速度・落体の運動)について学びます。				
1~8	【夏期】 力学(仕事とエネルギー) 熱(熱とエネルギー)				仕事とエネルギー(仕事・運動エネルギー・位置エネルギー・力学的エネルギーの保存) 熱とエネルギー(熱と温度・熱量)について学びます。				
1~8	【秋期】 波(波の性質・音) 電気と磁気(静電気と電流・交流と電磁波)				波の性質(波の伝わり方・波の性質) 音(音波の性質・音源の振動) 静電気と電流(静電気・電流) 交流と電磁波(電磁誘導と発電機・交流と電磁波)について学びます。				
1~8	【冬期】 問題演習				春期~秋期で学んだことを問題演習を通して復習します。				
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	基本的な原理・法則を理解することができる。			既知の知識を活用し、解答を導くまでの思考過程を整理し、他者に伝えることができる。			物理的な事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。	
	R	基本的な原理・法則を理解し、それらを活用することができる。			問題演習を行う中で、それらの過程や結果を的確に記述することができる。			積極的に新しい知識を得ようとしている。	
※S:スクーリング R:レポート									

教科	学校設定		科目	工大英語					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	8	単位数	2	試験等	試験
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	自由選択 (上限20単位)		採択教科書	—		
学習目標									
<p>大学進学に必要な読解力と基本的な文法力の養成を目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1~8	【春期】 動詞の用法				読解スキルは、展開予測と未知語の類推について、文法事項は、助動詞、不定詞、動名詞、分詞、受動態について学びます。				
1~8	【夏期】 動詞の用法と形容詞・副詞の用法				読解スキルは、指示語の理解と接続語の理解について、文法事項は、比較(原級・比較級・最上級)、動詞(自動詞と他動詞)、動詞(使役動詞と知覚動詞)、群動詞について学びます。				
1~8	【秋期】 仮定法、関係詞				読解スキルは、内容把握と主旨理解について、文法事項は、仮定法、条件節、関係詞(関係代名詞、関係副詞、複合関係詞)について学びます。				
1~8	【冬期】 特殊構文				読解スキルは、会話の主旨と場面理解、会話の内容把握について、文法事項は、特殊構文(倒置、強調、省略・共通、挿入・同格)、否定、無生物主語について学びます。				
観点別評価									
	観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	基本的な文法・語法を理解することができる。		既習事項や予習したことをもとにして、根拠を持って、自分なりの解答を出すことができる。			問題に対して、積極的に取り組み、自分なりの解答を出すことができる。また、疑問があれば、質問することができる。		
	R	基本的な文法・語法を理解することができる。		動画や参考書等を参考にして、根拠を持って、自分なりの解答を出すことができる。			レポートを予習として位置づけ、積極的に取り組むことができる。		
※S:スクーリング R:レポート									

教科	学校設定		科目	工大数学					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	8	単位数	2	試験等	試験
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	自由選択 (上限20単位)		採択教科書	—		
学習目標									
<p>大学進学に向けた基本的な数学の知識を身に着けることを目標にします。</p>									
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容				
1~8	【春期】 2次関数				<p>問題集の該当範囲を学習し、その学びを専用ノートにまとめます。</p>				
1~8	【夏期】 順列・組合せ・確率								
1~8	【秋期】 微分・積分								
1~8	【冬期】 三角関数								
観点別評価									
	観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に取り組む態度			
評価 規準	S	公式や法則、用語や記号についての理解を深め、課題解決に必要な立式や図示ができる。		課題解決に取り組む際、論理的に考え、多角的なものを見方ができる。		課題に対して、自分なりの考えを用いて積極的に取り組もうとする。			
	R	公式や法則などを理解し、立式や図示を適切に活用することができる。		課題解決に取り組む際、論理的に解答を作ることができる。		自分なりの解き方で問題に取り組んでいる。			
※S:スクーリング R:レポート									

教科	学校設定		科目	言語技術						
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	4	単位数	2	試験等	課題	
開講期	春/夏		必履修	自由選択 (上限20単位)		採択教科書	—			
学習目標										
夢をかなえるために、自分の考え方や性格を知り、自分を表現する手段を学ぶことを目標とします。										
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容					
1	自分を知る①				自分について客観的に考えます。					
2	将来の夢を具体化する				将来やりたいことを具体的に考えます。					
3	新聞記事や本から学ぶ				興味ある文章をもとに取り組みます。					
4	自分を知る②				自分の様々な面を探究し、自分の言葉で表現します。					
観点別評価										
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	基本的な文章理解のための言語や背景を理解する知識を持ち、自分の意見を持ち、発表できる。			理由を明確にし、他人に自分の考えをわかりやすく伝えることができる。			積極的に学習に取り組み、活動することができている。		
	R	基本的な文章理解のための言語や背景を理解する知識を持ち、必要とされる場面に合わせて、意見や思いを伝える文章を書くことができる。			自らの考えや意見を、他者に伝わるよう様々な方法で表現することができる。			興味・関心があることについて積極的に調べ、深めることができる。		
※S:スクーリング R:レポート										

教科	学校設定		科目	わたしの工芸					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	6	単位数	2	試験等	課題
開講期	春/夏/秋		必履修	自由選択 (上限20単位)		採択教科書	—		
学習目標									
<p>手の中の粘土が、自分の意志や感情、思考によって形を変え、陶器になって手元に戻ってくる体験を通して、自分を再認識し、自分と向き合うことを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ			レポート学習内容					
1	粘土について学ぼう			粘土の特徴について学習します。					
2	陶芸技法を知ろう			手びねりの技法、道具について理解します。					
3	陶芸の制作方法を知ろう			陶芸の工程を学習し、それぞれの意味を理解します。					
4	器の形に着目しよう			器の機能や見た目の魅力について考えます。					
5	器の鑑賞			器の形・色・素材に着目し、器のよさについて考えます。					
6	伝統工芸について知ろう			日本の伝統工芸の技法や魅力について考えます。					
観点別評価									
	観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	陶芸技法や粘土の特性を理解し、道具を正しく用いて制作することができる。		感性や想像力を働かせて、かたちや装飾の構想を練り、創造的に表現することができる。			陶芸に関心を持ち、安全に配慮しながら積極的に制作に取り組んでいる。		
	R	工芸に関する理解を深めながら、自分の想いや考えを反映させながら、主題に合った表現を行うことができる。		自分の想いや考えを反映させて、生活を豊かにするデザインの構想を練ることができる。			陶芸に関心を持ち、自己の考えや知識を深めながら積極的に調べ、取り組んでいる。		
※S:スクーリング R:レポート									

教科	学校設定		科目	ことばLABO						
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	4	単位数	2	試験等	課題	
開講期	秋/冬		必履修	自由選択 (上限20単位)		採択教科書	—			
学習目標										
語彙を増やし、表現する力を育て、自分の言葉で伝える技術を磨くことを目標とします。										
回	レポート学習テーマ				レポート学習内容					
1	表現する①				詩の表現に触れます。					
2	表現する②				絵を自分の言葉で説明します。					
3	表現する③				写真を自分の言葉で表現します。					
4	表現する④				自分の想いを表現します。					
観点別評価										
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	表現技法について理解し、自己の表現に活用することができる。問われていることを理解し、的確な回答ができる。			表現するということについて、工夫し、自分のできる表現を試行錯誤し、他者との協働により、表現の幅を広げることができる。			様々な表現方法について、興味・関心を持ち、自分から積極的に取り組むことができる。		
	R	表現技法について理解し、自己の表現に活用することができる。レポートで問われていることを理解し、的確に表現することができる。			表現するということについて、工夫し、試行錯誤しながら、自分の言葉でしっかりと表現することができる。			様々な表現方法について、興味・関心を持ち、積極的に調べ、表現することができる。		
※S:スクーリング R:レポート										

教科	学校設定		科目	異文化LABO					
開講S数	10	必要S数	8	必要R数	4	単位数	2	試験等	課題
開講期	春/夏/秋/冬		必履修	自由選択 (上限20単位)		採択教科書	—		
学習目標									
<p>それぞれが属する文化を確認し、「異文化とは何か」、また今後異文化とどのように付き合っていくか、について考えるきっかけをつかむことを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ			レポート学習内容					
1	音(母音)の違い・ 自分自身が属する文化・ 中国語①(挨拶他)			音(母音)の違いは何から生まれるのか、また自分自身が属する文化について考えます。					
2	音(子音)の違い・ 異文化(衣食住の『衣』)・ 中国語②(自己紹介他)			音(子音)の違いは何から生まれるのか、また異文化(衣食住の『衣』)について考えます。					
3	音(鼻音)の違い・ 異文化(衣食住の『食』)・ 中国語③(数他)			音(鼻音)の違い、また異文化(衣食住の『食』)について考えます。					
4	文字の違い・文字の力・ 中国語④(数他)			文字の違い、また文字の力について考えます。					
5	文字の違い(外来語)・異文化・ 中国語(その他の表現他)			文字の違い(外来語の取り入れ方)、また興味を持つ文化について考えます。					
観点別評価									
	観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に取り組む態度		
評価 規準	S	音声の違いが理解できている。 また中国語の基本的な音を発音できる。		文化の違いを様々な視点で考えたり、共通点を見つけたりしながら、他者へ伝えることができる。			中国や興味を持つ国や地域の文化について、与えられた事柄以上のことを考えようとしている。		
	R	自分自身が属する文化について、整理できている。		他者と自分の考えの違いや、そのように判断した理由をまとめて、文章で表現することができる。			与えられたものや情報ではない事柄についても、自ら積極的に考えようとしている。		
※S:スクーリング R:レポート									

教科	学校設定		科目	フィールドワーク					
開講S数	—	必要S数	2~20	必要R数	1~10	単位数	1~10	試験等	—
開講期	—		必履修	自由選択 (上限20単位)		採択教科書	—		
学習目標									
<p>好きなことをトコトンやる、つきつめる。そしてそれを人に伝える中でさらに好きになる。そんな科目です。自分の「やりたい!」という想いをカタチにしサポートするために生まれた科目です。これまで「ひとり旅」が多くありましたが、取組みは教員との話し合いの中で決定していきます。自分自身のやりたいにチャレンジすることを目標とします。</p>									
回	レポート学習テーマ					レポート学習内容			
1~10	活動の計画・準備・ふりかえり・報告についてまとめる					学習テーマの通りですが、単位数によって枚数が異なります。			
観点別評価									
	観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に取り組む態度	
評価 規準	S	活動に取り組むために必要な知識や技能を整理し、事前にあるていど学び修得している。			「よりよく」という視点に立って、トライ&エラーを繰り返しながらスキルアップ(思考のアップデート)を目指そうとする姿が見られる。			積極的に活動に取り組もうとしている。	
	R	人に見てもらうための報告書を意識し、まとまりがあるまとめ方となっている。			報告書の中で見てもらいたい、伝えたいという意味を具体化し、工夫しながら伝えようとしている。			他者へ伝えることを常時意識しながらまとめている。	
※S:スクーリング R:レポート									